## 「管理標準」作成演習! 活用事例紹介(資源エネルギー庁官表彰) 原単位管理のポイント!

# 「判断基準」の理解(応用編)

日時:2019年 2月14日(木) 10:00~16:00

工場編

場所:省エネルギーセンター 会議室

住所:〒108-0023 東京都港区芝浦二丁目11番5号 五十嵐ビル4階

■最寄駅: JR「田町」駅より徒歩8分、地下鉄「三田」駅より徒歩9分 ※受講生には別途案内地図をお送り致します。

■ 今年度も省エネ停滞事業者(Bクラス)を対象に工場等<u>現地調査</u>が実施されてます。 調査では、「判断基準」の遵守状況を「管理標準」で確認し、「エネルギー消費原単位」の悪化要因を調査します。

#### ■ 本講座は、

- (1)省エネ法「判断基準」のポイント解説と現場で役立つ「管理標準」の作成を演習します。
- (2) 「原単位管理」の解決法の一手法として相関関数、回帰分析法とその事例を紹介します。

#### <事例紹介>

- ・省エネ方針、目標、体制の構築、改善活動計画 (PDCA) を実践し年間 約 5,400万円 削減効果の紹介
- 下記の事業者様の受講をお奨めします。
  - (1) 新たに「管理標準」を作成したい。現在運用している「管理標準」を見直したい。
  - (2) 悪化しているエネルギー消費原単位を改善したい。エネルギー消費原単位の分母を検討したい。
  - (3) 停滞している省エネ活動を「管理標準」を活用して効果があるものにしたい。

#### ≪カリキュラム≫

- 省エネ法「判断基準」のポイント解説 と「管理標準」作成演習 講師:野網 正幸氏

- エネルギー消費原単位管理と回帰分析法の事例紹介 (エネルギー使用合理化専門員)

#### <事例紹介>

・判断基準と回帰分析法を活用しエネルギー消費原単位22%低減 講師:松井 憲一氏

資源エネルギー庁長官表彰受賞した事例紹介 (元 株式会社 TKX)

### ≪受 講 要 領≫

1. 定 員 **30名**(最小開催人数 10名) お早めにお申し込み下さい。

※10名に達しない場合は中止させて頂きます。 その際には、1週間前までに申込責任者の方へご連絡致します。

2. 申込み方法 こちらのURL https://goo.gl/forms/2b9CYnmFTtZv1UEk1 の申し込みフォーム

もしくは右記のQRコードよりお申し込み下さい。





3. 受講料(消費税込)

一般:32,400円

※申込フォームをご使用できない場合はご連絡ください。

賛助会員: 25,920円

賛助会員 ⇒ https://www.eccj.or.jp/member/index.php

4. 支払方法 請求書がお手元に到着次第、指定口座にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい。)

開催日の前日までに振り込めない場合は必ず下記の申込書の支払予定日を記入ください。また、実施1週間以内の

キャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求させて頂きます。

代理の方の出席をご検討下さい。

5. 問合せ先 一般財団法人省エネルギーセンター 省エネ講座担当

〒108-0023 東京都港区芝浦 2-11-5 五十嵐ビルディング